

「福井県きぼう応援海外留学奨学金」給付事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課		課長名	星 匡哉			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H28 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [ひとづくり] 政 策 [夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]								
[解決すべき問題・課題]															
福井県教育振興基本計画 方針4 国際的な視野に立ち、自ら考えを発信する力の育成															
[事業目的]															
世界を舞台に活躍できる人材を育成するため、海外の高校へ長期留学する高校生を支援する。															
[事業内容]															
<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者：当該年度4月現在、福井県の高校に在籍する日本国籍を有する生徒 ・ 留学期間：1年間または2年間 ・ 条件：教育上有益であると認められる留学計画であることに加え、留学の普及啓発活動に協力すること ・ 給付額：1年間留学の場合 120万円/年 2年間留学の場合 (アジア) 250万円/年、(その他) 300万円/年 															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井県きぼう応援奨学金 (役割分担) ・ 低所得世帯の高校生への支援								
市町との連携状況						他県の状況									

「福井県きぼう応援海外留学奨学金」給付事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	星 匡哉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営											
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等					
予算額	18,000			(繰入) 18,000		0	福井県奨学育英基金繰入金					
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		12,800	6,400	7,900	18,000	18,000						
2月現計予算額の推移		13,400	5,900	10,900	5,500							
決算額の推移		13,023	5,900	10,900								
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度から、基金会計への繰出しをふるさと県民局で計上 ・令和元年度、本事業の支援者である、ふるさと納税者から保護者の経済的負担を減らして留学を志す高校生を積極的に後押ししたいとの強い要望を受け、1年留学生への奨学金の上限を30万円から60万円に増額し募集人数を3人から4人に拡大 ・令和2年度は、さらに1年留学生への奨学金の上限を60万円から120万円に増額し募集人数を4人から5人に拡大、2年留学生の募集人数を2人から4人に拡大 											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	給付件数	(目標) (4)	(5)	(6)	(9)	(9)	(9)	(9)	1年留学 5名、2年留学 4名			
		実績 4	4	6	1							
活動指標		(目標)										
		実績										
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
・2年留学 1名(欧州) ※コロナ禍により、継続留学生1名のみの応募となった。 (参考) ・令和元年度 1年留学4名、2年留学2名(アジア1名、欧州1名)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

「夢や希望を育て未来を築く教室」開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課		課長名	星 匡哉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [学びを伸ばす] 政 策 [夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]								
[解決すべき問題・課題]															
福井県教育振興基本計画 重点施策3…地域に貢献しようとする心を育む「ふるさと教育」の推進															
[事業目的]															
高校生が将来に向けて具体的な目標を持ち、それぞれの目標に向かって学習意欲を高めていけるよう、福井県ゆかりの企業経営者等による授業を行い、生徒による発表や質疑応答を行う。															
[事業内容]															
<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井県ゆかりの講師（ふるさと先生）による授業 講師数 17名程度（伊藤忠名誉理事 小林栄三氏、コマツ特別顧問 野路國夫氏、JTB会長 田川博己氏 等） 実施校数 高校19校 ・ 各分野（職業）で活躍している社会人による「キャリア教育セミナー」 講師数 7名（県内外の第一線で活躍する社会人） 実施校数 高校7校 ・ 地域の企業や社会人による「キャリア教室」 講師数 330名程度（地元企業に勤める社会人 等） 実施校数 高校 全日制26校 定時制7校（各学校10名） 															
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 約15,000人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 高校生県内企業訪問・職業理解推進事業 (役割分担) 高校生が企業訪問等をする際の事前学習として活用							
市町との連携状況						他県の状況		・石川県 世界規模で活躍する企業経営者の講演会を実施 ・富山県 職業観、勤労観を育てるための企業経営者等による講演を実施							

「夢や希望を育て未来を築く教室」開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	星 匡哉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率	-					□ その他			□ その他					
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,514						3,514							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		3,559	3,084	3,084	3,566	3,514								
2月現計予算額の推移		2,403	2,829	2,049	1,460									
決算額の推移		3,474	2,458	1,720										
前年度までの 主な増減理由	令和2年度より、新規事業「キャリア教育セミナー」と「キャリア教室」の開催による増額													
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	授業を受講して夢や希望を持つことができた生徒の割合 (アンケート結果(%))	(90) 実績 -	(90) 86	(90) 82	(90) 94	(90)	(90)	(90)	ふるさと先生およびキャリア教育講師の授業を通して、生徒がキャリア意識を高め、自らの進路に夢や希望を持つことができたかを成果指標とする。					
活動指標	ふるさと先生による授業、キャリア教育セミナー実施校数	(26) 実績 26	(26) 27	(26) 24	(26) 15	(26)	(25)	(25)	県立高校の全ての生徒が3年間を通して必ず1回は、ふるさと先生およびキャリア教育講師の授業を受け、キャリア発達の機会が持てることを活動指標とする。					
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
<ul style="list-style-type: none"> ・「ふるさと先生 授業」10名が9校で授業を実施 ・「キャリア教育セミナー」5名が5校で授業を実施 ・「キャリア教室」142名が16校で授業を実施 ※コロナ禍により、1学期の事業は中止とした。 (参考) ・令和元年度 「ふるさと先生 授業」16名が24校で実施								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

福井ふるさと教育フェスタ開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課		課長名	星 匡哉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ひとづくり] 政策 [夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]								
[解決すべき問題・課題]															
福井県教育振興基本計画 重点施策3…地域に貢献しようとする心を育む「ふるさと教育」の推進															
[事業目的]															
ふるさと教育を推進するため、小中学校での体験学習の成果や地域の伝統芸能に関する活動を広く県内に発信するとともに、子どもたちが互いに刺激を受け合う機会として、「福井ふるさと教育フェスタ」を開催する。															
[事業内容]															
開催日	2月（ふるさとの日を考慮）														
参加者	県内の小・中学生、保護者、教育関係者														
会場	アオッサ 県民ホール（予定）														
内容	①小学生によるふるさと教育の活動成果のステージ発表 ②伝統芸能団体による伝統文化のステージ発表 ③ふるさと自慢（魅力）プレゼンテーション大会 ④小中学生による物品販売（地域の方と協働で開発したもの等を想定） ⑤小中学校のふるさと学習成果物等のパネル展示、発表														
[受益者] 高校生						[想定される受益者数] 約5,000人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）							
市町との連携状況	市町教育委員会を通じ、参加校を募集					他県の状況		岐阜県が平成28～30年度に「ふるさと教育フェスタ」を実施							

福井ふるさと教育フェスタ開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	星 匡哉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											経過年数		
補助率	-											2 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	2,113			(繰入) 740	1,373	教員指導力向上基金繰入金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移					1,387	2,113	・ふるさと自慢（魅力）プレゼンテーション大会開催に伴う増							
2月現計予算額の推移					1,387									
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	児童のふるさとへの愛着 が高まったと答えた生徒 の割合 (目標) 実績				(40) 90	(40)	(40)	(100)	小・中学校34校、伝統芸能2団体					
活動指標	参加校・団体 (目標) 実績				(30) 50	(36)	(36)	(36)						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
令和2年度福井ふるさと教育フェスタ 令和3年2月6日（土）会場：アオッサ8階県民ホール ・ステージ発表：小学校8校、伝統芸能2団体 ・ポスター発表：小中学校3校4グループ ・物品販売：小学校1校 (発表者242名、観覧者192名)				・ふるさと自慢（魅力）プレゼンテーション大会開催				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

学校に行けない高校生等の自立支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	星 匡哉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [学びを伸ばす] 政 策 [夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]							
[解決すべき問題・課題]														
県内の不登校児童生徒数が増加傾向にあり、「福井県不登校対策指針」（平成30年10月改定）を踏まえた取組みを継続的に行っていく必要がある。														
[事業目的]														
不登校や中退等による引きこもりの予防、または引きこもりとなっている子どもの社会的自立を支援するため、状況を改善するきっかけづくり（学習支援や進路支援等）を行う自立支援センターを設置する。														
[事業内容]														
<p>自立支援センター（学習等の実施場所）の設置 利用者：不登校の高校生や中退している子ども等 利用期間：6か月程度（週2回程度） 設置場所：教育総合研究所、嶺南教育事務所、丹南地区（勤労青少年ホーム等）</p> <p>利用者の掘り起こし パンフレット等の作成、関係機関への配布</p> <p>支援員の指定 支援員：教員OB等 活動内容：学習支援等（週2回、1回3時間程度）</p>														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）							
市町との連携状況						他県の状況	【高校生向けの適応指導教室】 ・石川県 7か所 ・岐阜県 1か所 ・大阪府 1か所							

学校に行けない高校生等の自立支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	星 匡哉	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R5 年度
事業実施方法	直営									R2 年度 経過年数		
補助率	-									2 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,301				1,301							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移				1,341	1,301							
2月現計予算額の推移				769								
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	自立支援センターを利用し自立した子どもの数	(目標)			(2)	(3)	(3)	(3)	本事業は一人一人の子どもの状況に合わせて支援を行うものであり、目標設定はなじまない。1人でも多くの子どもの自立につなげていく。			
		実績			0							
活動指標	自立支援センター利用者数	(目標)			(8)	(10)	(10)	(10)				
		実績			0							
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
通所しやすい環境を整えるため、利用者のニーズに応じ、教育総合研究所に加え、嶺南教育事務所に開設				周知のためのパンフレットを作成				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

「GIGAスクール構想の実現」に向けた校内通信ネットワーク整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課		課長名	星 匡哉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [学びを伸ばす] 政 策 [夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]								
[解決すべき問題・課題]															
令和2年度に県立学校に整備した校内ネットワーク設備の安定的な運用															
[事業目的]															
令和2年度に県立学校に整備した校内ネットワーク設備の整備・保守を行うことで、安定的な通信環境を学校に提供する。															
[事業内容]															
<p>○令和2年度 県内全ての県立学校に、国が提唱する10Gbpsに対応した高速ネットワークを構築 <整備校> 県立学校38校 <整備内容> 校内のネットワーク配線（カテゴリー6A：10Gbps）、スイッチ、アクセスポイント等</p> <p>○令和3年度 令和2年度に整備した校内ネットワーク、アクセスポイントの運用保守 <保守内容> ・ヘルプデスク費用 ※故障受付、切り分け、校内ネットワーク監視、故障手配（平日9時～18時） ・校内ネットワーク保守（L3、L2、フロアスイッチ） ※故障時の駆け付け対応（平日9時～18時） ・アクセスポイント保守 ※故障時の駆け付け対応（平日9時～18時）</p>															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況									

「GIGAスクール構想の実現」に向けた校内通信ネットワーク整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	星 匡哉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営											経過年数		
補助率	-											2 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	19,857					19,857								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移					19,857	令和2年度で校内ネットワーク整備が完了 令和3年度より校内ネットワーク保守に移行することによる減								
2月現計予算額の推移			1,200,000											
決算額の推移			367,759											
前年度までの 主な増減理由	・令和元年度は国の交付決定額に応じた減額（令和2年度繰越による事業実施）													
[成果指標等の推移]														
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	整備・保守運用校数	(目標)		(38)	(38)									
活動指標		(目標)												
		実績												
		実績												
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

実習船「雲龍丸」体験航海事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課		課長名	星 匡哉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [学びを伸ばす] 政策 [夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成]				関連する県の計画等		[福井県教育振興基本計画]								
[解決すべき問題・課題]															
福井の水産関連産業を支える将来の人材育成															
[事業目的]															
実習船「雲龍丸」による福井の海での体験を通じ、福井の自然や水産業を学び、ふるさとに愛着を持つ子どもたちの育成等を図る。															
[事業内容]															
<p>(1) 竣工式 新実習船の完成を祝い、県内外に先駆的な実習船を披露する。 ・期 日 令和3年4月</p> <p>(2) 小中学生や一般県民を対象とした体験航海 自然観察や操舵体験、漁業講座などを通じて海や漁業について学習をする。 ・対 象 嶺南地区小中学校の児童生徒および一般県民 ・実施日数 年間25日(午前・午後)</p>															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 実習船運営費 (役割分担) 雲龍丸運行計画に従い、若狭高校における実習船を使った実習と使い分けながら事業を行う。								
市町との連携状況						他県の状況									

実習船「雲龍丸」体験航海事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	教育政策課	課長名	星 匡哉		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R3 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R7 年度	
事業実施方法	直営									R3 年度			経過年数
補助率	-									1 年			
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,720				3,720								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移					3,720								
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	ふるさとに愛着を感じるようになった乗船者の割合 (目標) 実績				(50)	(60)	(100)	目標：改めてふるさとに愛着を感じたり、水産業に興味を持つようになった乗船者の割合について、乗船後アンケートを実施し調査。					
活動指標	実施日数 (目標) 実績				(25)	(25)	(25)	・一般県民体験 7日 ・小中学生体験 18日 (計) 25日					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			